

界 仙石原

(神奈川県・仙石原温泉)

～アート心が湧きたつアトリエ温泉旅館～

古くから別荘地として発展し、美術館や博物館の点在する箱根仙石原。この地で芸術家の息づかいを感じ、仙石原の自然を満喫できるアトリエ温泉旅館。標高約 700 メートルの仙石原高原の雄大な自然に抱かれた全室露天風呂付きの客室に憩い、芸術に触れるうちに内なる表現欲が刺激されます。開業前には、「アーティスト イン レジデンス 箱根仙石原」を開催し、国内外のアーティスト 12 名が界 仙石原に宿泊しました。箱根で受けたインスピレーションをもとに創作活動がおこなわれ、完成した作品は客室や館内に展示されています。



アーティスト イン レジデンスとは

アーティストの育成や芸術の発展を目的として国内外の芸術家がひとつの地域に一定期間滞在し、創作活動を行う取り組みのことです。界 仙石原では開業前に、過去に開催実績がある、すどう美術館と湘南アートベース協力のもと「アーティスト イン レジデンス 箱根仙石原」を開催しました。

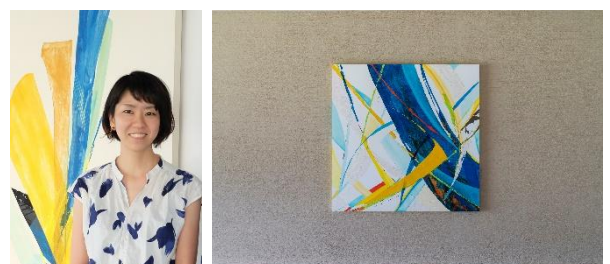


スロベニア、イタリア、ドイツ、中国など、国際色豊かな 12 人のアーティストが集い、箱根の自然や文化が感じられる観光地を巡り、界 仙石原に宿泊をし、そこから得られたインスピレーションをもとに作品が制作されました。この期間に制作された作品は、界 仙石原の客室をはじめ館内で目にすることができます。

作品一例 (アーティストコメント)

界 仙石原の客室に入った瞬間、「静(せい)」を感じました。窓を開けた時に感じたそよ風や、窓から見える景色。そして、初日の箱根観光で遊覧船に乗車した時に感じた風や、芦ノ湖の色、そして青空から感じたものをこの部屋に描きたい、という思いを「動(どう)」として表現しました。

アーティスト：田中 紗樹(たなか さき)氏



客室：アートと大自然に包まれるご当地部屋「仙石原アトリエの間」

界仙石原の客室は、全室に「アーティスト イン レジデンス 箱根仙石原」で国内外のアーティスト 12 名が手がけた作品を設えたご当地部屋「仙石原アトリエの間」です。アーティストの筆使いを間近に感じ、昼と夜で作品の印象が変わる様子を味わうことができます。また、小田原のガラス作家、「ipada (イパダ)」の濱館 寛 (はまだてひろし) 氏と村木 未緒氏デザインによる、ガラスのランプシェードが設置されています。

全室露天風呂付きの客室は、琉球畳の上にソファを配した和洋室タイプ。客室の大きな窓や、テラスにある露天風呂からも山々が連なる仙石原の雄大な風景を望めます。大浴場と同様、大涌谷温泉から引いた湯の花が舞う温泉をゆったりと堪能できます。



客室露天風呂



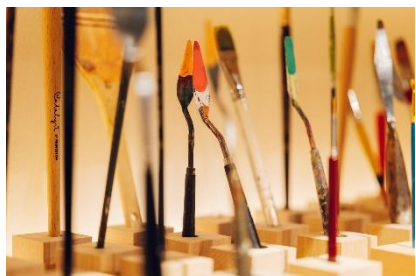
アートが飾られた客室



ipada ガラスのランプシェード

アトリエライブラリー：内なる表現欲を体現する

雄大な山々に囲まれ喧噪から離れた仙石原は、自分の感性に向き合い、作品制作や文筆活動に没頭するのに適した場所として、多くの作家や芸術家に愛されてきました。この特徴を活かし、界仙石原ではアートを観賞するのではなく体現することをテーマに、客室に展示されたアーティストの作品や、窓の外に広がる景色などから得たインスピレーションを自由に表現できる「アトリエライブラリー」を用意しています。アートや建築に関わる本が置かれ、自由に手に取ることができるほか、約 2,000 本の色鉛筆の中から好きな色を選び、スケッチブックにアートを表現することもできます。



すすき野原を
表現している絵筆



キャンバスの側面だけを使用した
すすき野原と富士山のアート



絵の具の原料が入った薬瓶で
朝から夜までの移り変わりを表現

ご当地染：「表現を楽しむ彩り手ぬぐい」

毎日行われるご当地染では、型染作家の小倉充子氏によるオリジナルの手ぬぐいに、絵付け・色付けをする体験ができます。この手ぬぐいには箱根の名産品や、仙石原をイメージした野鳥や草花をあしらったデザイン、何も描かれていない真っ白な手ぬぐいなど5種類を用意してます。その中から好きなデザインを選び、布クレヨンを使い好きな色をのせたり、自由に絵を描いたりして完成させることができます。



温泉：白濁した湯で楽しむ 光の水庭と四季の移ろい

大涌谷から引いた湯は、やや白濁したpH 2.1の酸性(*)で、短時間の入浴で肌が滑らかになり、身体がしっかりと温まる特徴があります。大浴場の内風呂には2種類の湯船が備わり、酸性の温泉の「あつ湯」で温まった後に「ぬる湯」に浸かると、肌を落ち着かせることができ効果的です。

露天風呂では、桜やもみじなどの木立が織りなす四季折々の景観を眺めながら湯浴みが楽しめます。また露天風呂の外側に流れる水庭には、昼間に光を蓄えた蓄光石が底にちりばめられ、夜になると星空のように美しく輝きます。

*pH 2.1の酸性とは…果実のレモンとほぼ同じ酸性レベル



「あつ湯」と「ぬる湯」を備えた大浴場

■泉質：酸性-カルシウム-硫酸塩・塩化物温泉

■概要：内風呂「あつ湯（源泉かけ流し・加水あり）」、「ぬる湯」、露天風呂

食事：大涌谷の煙が立ち上る、美しい器と五感で楽しむ美食体験

器や提供方法に趣向を凝らし、「アトリエ温泉旅館」というテーマの一端を感じることでできる会席料理を提供しています。先付には、サーモンと相性の良い季節のフルーツを瞬間燻製した一品。蓋を開けた瞬間に広がる煙は大涌谷の噴煙をイメージしています。八寸やお造りなどが盛られた宝楽盛り（ほうらくもり）では、大涌谷の噴煙の広がり表現した器や、絵筆箱に見立てた器を使い、随所に遊び心を感じられる工夫を凝らしています。

台の物には、「雲丹出汁海鮮しゃぶしゃぶ」を用意します。濃厚な雲丹と海老の旨味が溶け合う黄金の出汁に、金目鯛や海老をさっとくぐらせることで、素材本来の風味が引き立つ一品です。締めには、旨味をたっぷり含んだ出汁で仕立てた玉子雑炊を楽しめます。



先付「サーモンの瞬間燻製」



「雲丹出汁海鮮しゃぶしゃぶ」



食事処

界 仙石原 (神奈川県・仙石原温泉)

古くから別荘地として発展し、美術館や博物館の点在する箱根仙石原。その地で、アーティスト・ゲスト・スタッフ三者で表現するアトリエ温泉旅館。全ての客室に露天風呂を備え、温泉に浸かりながら仙石原の雄大な絶景を望めます。

所在地：〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817-359

電話：050-3134-8092 (界予約センター)

客室数：16室・チェックイン14時半 チェックアウト11時

アクセス：【電車】箱根登山鉄道強羅駅より車で約15分 【車】東名高速道路 御殿場ICより約20分

料金：1泊61,000円～(2名1室利用時1名あたり、サービス料込・税込、夕朝食付)

URL：<https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/kaisengokuhara/>

本リリースに関する報道関係からのお問合せ先

星野リゾート 広報 TEL 050-3537-2445 / FAX 03-6368-6853 / E-mail pr-info@hoshinoresorts.com

